

講義コード	1199	科目区分	教職に関する科目
(フリガナ)	キョウシヨクガイロン (チュウ・コウ)	(フリガナ)	タカハシ カズエイ
授業科目名	教職概論 (中・高)	担当教員名	高橋 一栄
英文授業科目名	An introduction to teaching		
基準年次(開講期)	1年 (前期)	履修形態	必修 (教職に関する科目)
曜日/ 時限/ 講義室	火 5 限/314 教室		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義中心
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	教育の歴史、教員の具備する能力、教員養成、教員研修		
授業概要・目的	<p>本授業では、次の3点を中心に学習する</p> <p>1) 日本の教育の歴史、教員の備えるべき能力等について理解する。</p> <p>2) 教員養成、教員研修制度等について、社会の変化と関連して理解する。</p> <p>3) 教職を目指す学生に必要な、大学における学習の在り方等について理解する。</p>		
到達度評価の評価項目	<p>(知識・理解)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職の意義、教員の役割、教員の職務等について、歴史や教育法規と関わらせて説明する。 ・教職に課せられた現代的課題について、具体的事例をもとに推論する。 ・学習指導案を事例として、授業における教師の役割を説明する。 		
第1回	ガイダンス・オリエンテーション 社会における教職の役割、教職とはなにか		
第2回	教員の服務勤務 教員の名称とそれをサポートする法		
第3回	教員の職務と権利 どのような職務があるか 教員に与えられる権利とは		
第4回	教員の資格と免許状① 小学校・中学校・高等学校の教員の資格 教員免許状の種類		
第5回	教員の資格と免許状② 教員採用の実態		
第6回	教員養成の歴史① 戦前の教員養成の意義と考え方		
第7回	教員養成の歴史② 戦後の教員養成の意義と考え方 なにがどのように変化したか		
第8回	自主学習：レポート作成① 小学校の教師で、とくに心に残っている教師は		
第9回	教員に必要な資質能力とは① 教育公務員に、必要な資質能力とはなにか		
第10回	自主学習：レポート作成② 中学校の教師で、とくに心に残っている教師は		
第11回	教員に必要な資質能力とは② 教員はなぜ、つねに研修が求められるのか		
第12回	教員の研修と評価① 初任者研修の目的と意義		
第13回	教員の研修と評価② 初任者研修以外の研修		
第14回	具体的事例 小学校における学習指導案例ーバスケットボールの授業ー		
第15回	まとめ 1から14までの復習 1から14までの配布資料をもとにして、教職の意義や目的、教員の資質等を理解する。		
教科書・参考書等	高橋一栄 (2000) 「体育学習指導論」ー授業改善のポイントを求めて一文久出版：新潟		
授業で使用する機器等	各回授業資料用意 (授業者) パワーポイント、指導案等		
予習・復習へのアドバイス	各回の講義内容の確認と参考資料の確認		
履修上の注意・受講条件等	教職必修		
成績評価の基準等	・授業に取り組む姿勢 (30/100) ・課題・レポート (20/100) ・授業理解力(50/100)		
メッセージ	遅刻厳禁、いねむり、授業中飲食禁止、携帯電話机上に置かずしまう、バッグも机下に。障害等で携帯を授業で使う場合は事前に申し出る		
オフィスアワー			
その他			